

■ 幼児教育コラム 2023.7.22掲載

5段4分の1 (天地168mm×左右94mm)/モノクロ


広告

Vol.2

パパ・ママの知りたいことに幼児教育のプロが答えます!

すくすく子育て

私が答えます Q&A



学校法人志賀学園 久之浜こども園 園長
(一財)福島県幼児教育振興財団
評議員・教育研究委員会副委員長

青木 孝子

Q.1 そろそろ子どもに習い事をさせたいと考えています。何かアドバイスをお願いします。

A 習い事の始まりは「いつ頃から?何を?」と悩んでいる親御さんもいらっしゃると思います。これから子ども達が生きていく世の中は「非認知能力」が必要とされる時代です。想像力、創意工夫する力、意欲、粘り強さなど目には見えない「非認知能力」の基礎を育むことが大切です。それらが育まれるとその後「認知能力」もしっかりと積み重なっていきますので、特に幼児期は知識を学ぶ習い事よりも、身体を使い五感で感じ取る習い事をお勧めします。習い事を始める時期は、お子様の育ちによってそれぞれです。習い事を始めたら根気よく続けられるようサポートしていくことも大事なことです。

Q.2 夜なかなか寝ないので、眠るまでアニメを見せてしまいます。寝かしつけるのに何か良い方法はないでしょうか。

A テレビやスマホの画面は、子どもの脳には刺激が強く、興奮状態になってしまいます。絵本を読んだり素話をするなど、お母さんの声でお子様との対話の時間を持つようにすると良いと思います。また、日中に体力を使う遊びをたくさんしたり、「早寝早起き朝ご飯」の習慣が好循環に繋がっていくことでしょう。

子育て・幼児教育に関する質問やご意見を募集します!

※寄せられた内容は、コラムテーマや今後の当財団の活動の参考にさせていただきます

質問やご意見は財団HPの「子育てQ&A」フォームから!

うつくしま 教育と子育ての“森”づくり
一般財団法人 **福島県幼児教育振興財団**
理事長 岩城 光英
事務局/福島市飯坂町平野字東原4-10
TEL024-542-9321 FAX024-542-9319

